受 賞 企 業

- 株式会社 品川工業所 (田原本町)
- 株式会社 soliton corporation (奈良市)
- 株式会社 飯塚製作所 (大和高田市)
- 株式会社 吉川国工業所 (葛城市)
- 近畿編針 株式会社 (生駒市)



株式会社 品川工業所



プロフィール

代表者 庄野 明

住 所 奈良県磯城郡田原本町八尾508

業 種 製造業(食品加工機械等製造業)

資本金 4500万円(H29.3.31現在)

従業員 138名(H29.3.31現在)

営業所 東京、大阪、福岡、札幌(出張所)

輸出先国 タイ、台湾、韓国 他輸出品目 食品加工機械 他



取組概要

中国や東南アジアを始めとした日本食・日本文化の広まりをきっかけに、昭和63年頃から直接輸出を本格的に開始。アフターフォローの拠点となる現地販売代理店を開拓し、保守品質の確保 に取り組むと同時に、販売力の確保にも取り組んでいる

選定理由

機械メーカーが輸出取引を増やしていくに当たり、ハードルとなるのが、納品後の保守を含めたアフターフォローの体制構築にある。当社は、対象国ごとにアフターサービスの能力を有する販売代理店を開拓し、同社製品の保守体制を構築。当社自らが海外拠点を有さずとも保守品質を確保しており、現地におけるユーザーの信頼を確保している。また同時に、販売力の確保にも大きく貢献しており、経営資源に限りがある中小企業の海外輸出において、参考となる取組である。



株式会社 soliton corporation



プロフィール

代表者 川畑 繁二

住 所 奈良県奈良市北之庄西町1-8-4

業 種 製造業(ブラシ製造業)

資本金 5019万円(H29.7.31現在)

従業員 64名(H29.7.31現在)

本 社 京都市下京区

輸出先国 韓国、台湾、中国 輸出品目 リキッドアイライナー用ブラシ



極細アイライナー

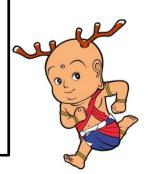
取組概要

国内需要の7割を獲得し、更なる売上拡大の為に、平成27年から海外への輸出を開始。「<u>奈良</u> <u>筆」の伝統製法を継承しつつ、工程の機械化による量産体制を確立</u>させたほか、顧客の要望(課題・トラブル)を捉え、ターゲット国のニーズに合わせた製品展開を進めている

選定理由

当社は「奈良筆」の手作業による伝統製法を承継しつつ、工程の機械化による量産体制の確立、商標(「<u>大和匠筆</u>」)の取得による自社ブランドの展開、大学や大学院との共同研究や海外での論文発表などで<u>科学的なエビデンスも付加した商品提案</u>や新規商品の開発など、製品の優位性を客観的にアピールすることにも成功している。

リキッドアイライナーの周辺パーツに関する情報が集積する当社の強みを活かし、顧客の要望(課題・トラブル)から市場を見つめ、ターゲット地域のニーズに合わせた製品展開を進めている。



株式会社 飯塚製作所



プロフィール

代表者 飯塚 靖

住 所 奈良県大和高田市根成柿493番地

業 種 製造業(自動車部品製造業)

資本金 4500万円(H29.7.31現在)

従業員 185名(H29.7.31現在)

工 場 奈良市都祁、鹿児島県姶良市

輸出先国 アメリカ、中国、タイ、インド 輸出品目 自動車用部品 他







シートベルト部品 エアバック部品 等

取組概要

顧客(グローバルメーカー)からの要望により平成22年から直接輸出を開始した。グローバルニーズに応える良品質な製品を大量生産すべく技術革新を実施すると共にVE(バリューエンジニアリング)/コストダウンを継続して実施している。また海外の鍛造メーカーに対して、鍛造技術の供与や金型輸出等、事業領域を拡大している。

VE···製品価値の向上をはかる手法

選定理由

当社は、厳しい競争環境の中にあって、品質の良さを武器に、顧客(グローバルメーカー)のニーズに応える技術革新とコストダウンの努力で輸出を伸ばしている。また懸念される技術漏洩等についても、知財による保護を図っており、従来の部品のみならず、<u>鍛造技術の供与や金型輸出等にまで事業領域を広げ</u>ており、今後の海外事業の拡大が期待できる。



株式会社 吉川国工業所



プロフィール

代表者 吉川 利幸

住 所 奈良県葛城市加守646-2

業 種 製造業(プラスチック部品製造業)

資本金 2000万円(H29.7.31現在)

従業員 98名(H29.7.31現在)

営業所 東京、大阪、福岡

関連会社 ライクイット株式会社(葛城市)

輸出先国 アメリカ、カナダ、欧州輸出品目 プラスチック日用雑貨品全般 他



取組概要

国内での自社ブランドが浸透してきたこともあり、海外でも通用する製品に育てたいという思いの中、平成18年から輸出を開始。海外展示会の出展によるマーケティングで、デザイン性の高い新製品を開発し、海外に通用するものづくりを展開している

選定理由

当社は、プラスチック製収納用品という市場では<u>個性を失いがちな生活用品について、絶えず製品開発や新素材を採用</u>するほか、デザイン性を高めて、インテリアとしての価値を付加する努力を続け、高付加価値化に継続して取り組んでいる。

デザイン開発の点からは、<u>先進国を中心とした展示会への出展によるマーケティン</u> <u>グを先行させている戦略が特徴的</u>で、海外に通用するものづくりを進めている。こうし た取組が、当社の今後を支えるシーズの獲得につながる。



近畿編針 株式会社



プロフィール

代表者 尾山 恭子

住 所 奈良県生駒市高山町4368

業 種 製造業(編み針製造業)

資本金 1000万円(H29.2.28現在)

従業員 28名(H29.2.28現在)

輸出先国 ドイツ、デンマーク、アメリカ輸出品目 編針、編物用品



取組概要

国内市場の先行き不透明感から、編み物文化が根付いている欧米市場に活路を見いだし、平成18年から自社ブランドの直接輸出を開始。40年以上に亘る編み物の本場(欧米等)へのOEM、ODM供給の経験を活かし自社ブランドの刷新を始め、著名ECサイトでの販売など、商品特性に応じた市場対応を展開している。

選定理由

当社は、<u>創業100年を機に製品の魅力アピールを期して、ブランドコンセプトの再構</u> <u>築</u>を行い、WEB、製品パッケージ、プロダクトリスト、コンセプトブック等をトータルに製作し、ブランドを刷新するなど、三十数年前から取り組んでいる欧米向け海外輸出の 経験も活かして、市場対応を進めている。また著名なECサイトでの販売を始める等、 商品特性に合致した販路開拓を行っており、今後の海外販売の拡大が期待できる。

